



2018-19 年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになるう

2018-19 年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン

RI 2630 地区 岐阜東濃グループ



中津川 ロータリークラブ

地球の夜明け (NASA) (題字 田口義也)

本日の例会プログラム

1. 開会 点鐘
2. 国歌 斉唱
3. ソング＝「奉仕の理想」
4. ゲスト、ビジターの紹介
5. 食事と交歓
6. 会長就任挨拶
7. 7月度のお祝い、皆出席表彰
8. 雑誌の紹介(ロータリーの友・月信)
9. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
10. 地区役員委嘱状授与
11. 役員就任挨拶
12. 閉会 点鐘

2018-2019 年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン Barry Rassin は

「インスピレーションになるう

“Be The Inspiration”」をテーマに掲げました。

ロータリーは夢想家ではなく、実行する人の集まりだから、世界での変化、地域社会での変化は、私たちが決して会うことのない人や、最愛の人を含め、すべてに影響します。それは、ロータリーの新しいビジョン声明をつくるためのインスピレーションとなりました。と述べられました。

2018-2019 年度ガバナー 木村静之氏は

「理念をかかげ 意欲を喚起し 共に行動」

をテーマに掲げました。

「理念をかかげ」とは、職業奉仕という幹の中にある「奉仕の理念」をしっかりと掲げ、「人生の道場」である例会に出席すること。

「意欲を喚起し」とは、ロータリーでの感動体験を話し合い。そして、ロータリーの地域社会における奉仕と、世界における人道奉仕を世間に知ってもらうこと。

「共に行動」とはロータリーの仲間みんなで奉仕活動を実践しましょう。「世界を変える行動人」キャンペーンは、インパクトのある活動によって、ロータリーは変化をもたらすということを、世界に向かって宣言するものです。それはさらなる奉仕のインスピレーションとなるはずで。と述べられました。

さて今年度の中津川ロータリークラブのテーマは

「職業奉仕で育む ロータリーの和」とさせていただきます。

「職業奉仕で育む」とは、会員相互の職業の理念を共有し、奉仕の感動体験を例会をとおして実感し、自分自身が地域社会への奉仕活動を実践するロータリアンを実感出来るロータリーを目指すことです。

「ロータリーの和」とは、私たちが行なう奉仕活動が地域社会の中で、持続可能な変化をもたらし、暮らしやすい社会が末永く続くことを望むことです。

就任挨拶 2018～19 年度会長 田口義也

クラブテーマ 『職業奉仕で育む ロータリーの和』



創立60周年記念事業を終え、中津川ロータリークラブが実践して来た「奉仕の理想」の歴史と伝統を改めて痛感致しました。今年度は還暦明けの初心に帰りクラブメンバーとして一人のロータリアンとして、職業人として例会の場を通し共通の意識を持ち、自らが率先して一つの歯車となり職業奉仕活動を行なうこと

が、先輩諸兄から継承されてきたロータリークラブだと考えています。

2018-2019 年度は、中津川ロータリークラブ会長として、会員相互の親睦を深め、出席率アップに努め、会員ひとり一人の地域社会奉仕を率先し進めて行くことが願いです。

また、今年度の社会奉仕事業として「摘み取ろう危険の芽、育もう気づく力」プロジェクトの実施を計画しました。会員皆様方のご指導、ご鞭撻を糧に1年間精一杯つとめさせて頂く所存です、どうぞ宜しくお願い致します。

例会日 木曜日
会場 中津川商工会議所 3F
事務所 中津川商工会議所 3F

Tel. 0573-66-9933 Fax. 0573-66-8766
E-mail : n-rc@takenet.or.jp
HP : http://nakatsugawa-rc.jp

会長 田口 義也
幹事 志津 竜良
会報 山本 亮